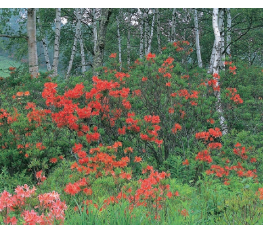




表紙：量子ドット (提供：東京大学 荒川泰彦教授)



山梨県乙女高原のレンゲツツジ (提供：鈴木宏記)

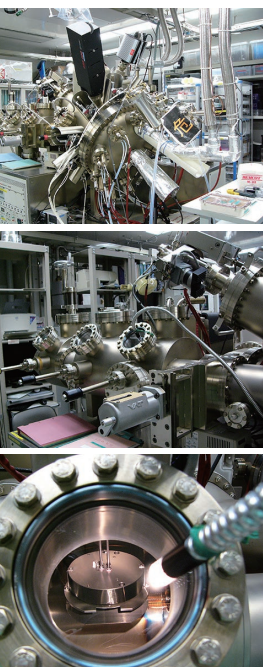
- 485 **巻頭言** 化学の役割と化学への期待
中鉢良治
- 489 **論説** 人の力を生かす環境をつくるには
辻 篤子
- 491 **OVERVIEW** 飛躍的な低消費電力や性能向上が見込める新材料
光・電子デバイスに革新をもたらす「量子ドット」

496 **特集** **ゲル微粒子**
ソフトな微粒子が醸し出す豊かな機能

本特集では、「微粒子化されたゲル」すなわち「ソフトな微粒子」だからこそできる材料とその機能に焦点を当て、最新の合成・解析技術から多様な応用展開について扱う。ナノ～マイクロメートルまで様々なスケールにおけるゲル微粒子を横断的に取り上げ、どのように創り、制御し、活かすかについて、これらの第一線の研究者5名に執筆を依頼し、その多様な可能性について紹介する。
〔担当：緒明・多田〕

- 1 ナノゲルテクトニクス
——多糖ナノゲルによる新規バイオマテリアル創製と医療応用
佐々木善浩・秋吉一成
- 2 刺激応答性ヒドロゲル微粒子の創製と構造評価
——アクリルアミド誘導体から出発する単分散ゲル微粒子の展開
鈴木大介
- 3 コロイド粒子集合体と光との相互作用
——角膜から学ぶ角度依存性の少ない構造発色性材料の構築
竹岡敬和
- 4 ゲル微粒子の環境材料としての可能性
——ポリマーデシカントの吸放湿特性と調湿壁材としての実証検証
突廻恵介
- 5 ゲル微粒子の化粧品への応用
——さっぱり、みずみずしい使用感触への取り組み
曾我部 敦

- 511 **Division Topics**
- 1 理論化学・情報化学・計算化学
ポスト「京」コンピュータで開拓する計算化学フロンティア
 - 2 化学経済・経営・研究管理・MOT 第1回 MOT 勉強会開催



量子ドットをつくるための分子線エピタキシー装置 (東大荒川研究室にて山田久美撮影)

平成 27 年度化工誌編集委員会

委員長：上村大輔 理事：稲垣由夫

委員：石田玉青 / 松村和明 / 鈴木健夫 / 正岡重行 / 武部洋子 / 緒明佑哉 / 桑田繁樹 / 須貝 威 / 亀田邦明

幹事委員：多田啓司 / 長谷川哲也 / 蒲池利章 / 小倉 賢 / 阿澄玲子 / 重本建生 / 浅野ほたか / 内田さやか / 長谷川美貴

監修：植村 榮 / 岩本振武

★化工誌記事についてのお問合せ E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

デザイン：(株)マツダオフィス

512

Gallery

【R&D 特集】

1 宇部興産の高機能コーティング材料
内貴昌弘

2 JNC 研究開発の戦略的マネジメント
宮澤和利

3 昭和電工の次世代技術開発
近藤邦夫

4 東ソーの R&D
西澤恵一郎

526

BCSJ 賞 / CL

527

私の自慢

高分子らしさから生まれる材料の世界
—— 稀に訪れる成功の快感に魅せられて
吉江尚子

530

委員長の招待席

English Scientific Communication :
Part 6—Using presentation software effectively
— keeping things clear
Jonathan R. WOODWARD

532

化学会発

第 95 春季年会 ATP 開催報告および優秀講演賞 (産業) 産学交流委員会

第 95 春季年会 CSJ ジャーナルフォーラム「ジャーナルへの投稿を考える」開催報告 鈴木慎一

2015 ナカニシプライズ受賞者 Cornell 大学 Fred W. McLafferty 名誉教授 中田尚男

536

支部だより

いわき地区の取り組みなど 東北支部

2014 年度先端化学セミナー 東海支部

京都大学の医工連携と産学協働の展開 近畿支部

539

部会だより

コロイド・界面化学の周辺分野 コロイドおよび界面化学部会

540

CCI サロン

この人、紹介 岩倉いずみ

541

編集後記

542

会告 (次号予告)

543

お知らせ

行事一覧

講演会・講習会

研究発表会——発表募集

579

掲示板

581

求人・求職

次頁

広告索引・広告資料請求用紙 (ご活用下さい)